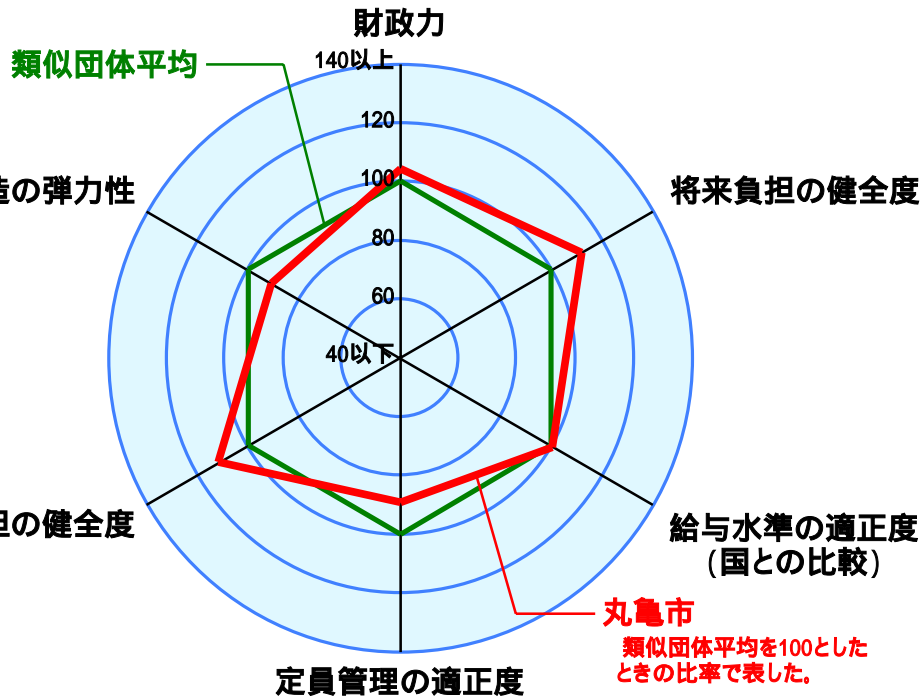
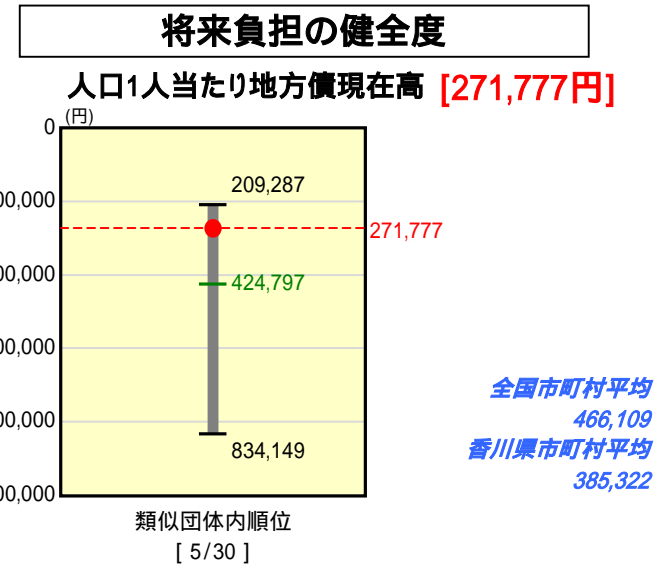
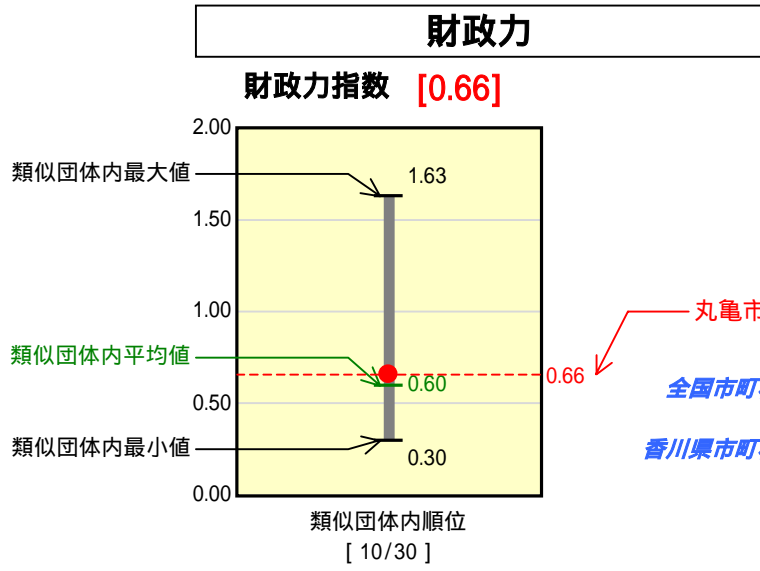


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

香川県 丸亀市

人口	111,102人(H17.3.31現在)
面積	111.79 km ²
歳入総額	41,870,189千円
歳出総額	39,591,594千円
実質収支	1,910,639千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数

平成17年3月22日の合併に伴い、類似団体平均値を若干上回る数値となっており、今後は合併効果を最大限に生かしながら、安全安心で住みよいまちづくりや各種産業の振興に取り組み、定住人口及び交流人口の増加を図りながら、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率

競艇事業(昭和27年開設)収入に支えられ、これまでは経常収支比率が高くと、健全な財政運営を確保することができたが、平成10年度から競艇事業が低迷し、現在多額の財源不足が発生している。

このため現在、経常収支比率の改善に向けた財政構造改革の断行として、集中改革プランのなかで平成18年度から平成20年度を集中財政再建期間と位置づけ、人件費の削減(退職者不補充及び給与カットなど)を中心に経常経費を計画的に圧縮し、歳入に見合う歳出構造の再構築に取り組んでいる。

起債制限比率・地方債残高

類似団体内平均値と比較し、比較的良好な数値である。合併に伴い、合併特例債の活用も可能となったが、市債発行については安全安心のまちづくり(消防施設や公共施設の耐震化など)に限定するなど、引き続き極めて厳しい財政環境を踏まえ、的確かつ慎重な取り扱いに努めたい。

ラスパイレス指数

類似団体内平均値と同程度の数値となっている。なお、平成18年度から平成20年度の3年間については、集中財政再建策として時限的な給与カット(平均4.5%)を実施する。

定員管理

公立の保育所・幼稚園が多く、また清掃や学校給食などを直営で行っていることから、類似団体平均値より高い数値となっている。今後は、集中改革プランに基づき、民営化や民間委託などを推進し、平成21年度までは原則退職者不補充とすることにより、平成22年4月1日現在の普通会計職員数を190名削減し、860名程度(人口1,000人当たり7.74人)とする方針である。

